



もり 豊かな森林を子供たちの世代に

私たちは八ヶ岳山麓の豊かな森林の恵みと積み重ねられた森林文化に支えられ生活してきました。しかし、近年は生活様式が変わり、森林との係わりが薄れ、森林の荒廃が問題視されるようになってきました。

このようなときに、私たちは豊かな森林を子供たちの世代に引き継いで行くために、森林をより深く理解し、森林を守る取り組みが必要と考えます。

そこで、私たちは、次のような活動を行っています。

- 間伐等の森林整備事業
- 間伐材の有効活用
- 八ヶ岳山麓の里山の森林機能、生物の多様性の保全
- 森づくりや自然観察などの体験機会の提供

私たちは、このような活動を通じて人と森林との新たな関係を作り出し、豊かな森林を次世代にバトンタッチしたいと願っています。



八ヶ岳山麓の初夏

森づくりの技術研修機会の提供 森づくり部会

森林整備作業ではチェーンソー、刈り払機や各種の作業機器を使います。安全に作業をするための正しい機械操作を習得できるよう専門家を招いた講習会を実施します。



間伐等の森林整備事業 森林整備事業部



森林整備事業の実践フィールドとして茅野市“市民の森”の整備を行っています。研修を受けた会員が週2日を作業目標に活動しています。

伐倒、集材、搬出と、作業は体力がいりまずし、気が抜けませんが、お互いに技術を磨きつつ、森での作業を楽しんで、心地よい汗を流しています。



里山の森林機能、生物の多様性の保全 森林観察学習部会



森林を知ることは、森林を守ること、環境を守ることに繋がります。茅野市“市民の森”での樹木、草花、野鳥、昆虫の観察を継続し、保全に役立てます。



間伐材の有効活用 森づくり部会

森林整備作業で生まれる間伐材の有効活用をめざし、ストーブ用の薪づくり、炭焼き、原木きのこ菌打ちの講習会を行います。森林での作業は、森の有用性、森の現状を体感して頂く機会でもあります。



自然観察、森林について学ぶ機会の提供 森林観察学習部会

森林に学び、森林を楽しむさまざまな観察会を行います。茅野市“市民の森”での生物の四季折々の姿、役割を観察するだけでなく、八ヶ岳山麓、県内外の森林へも足を運び観察し、森林を守るための参考にします。そして、森から癒しも頂きます。



森林をより深く理解するために、勉強会、講演会を実施します。自然の仕組みや森林の多面的機能を理解し、森林資源の有効な活用法を学ぶために幅広くテーマを選びます。



- ◎自然の仕組み、森林の多様性を理解しよう。
- ◎森林バイオマスの有効な利用方法を考えよう。
- ◎地域の風土、歴史を学び将来に生かそう。